学校教育目標「磨かれた知性　しなやかな心　すこやかな体を持ち　将来を豊かに生きる力を身に付けた生徒を育成する」

時中だより

令和６年の漢字　信

学校だよりコーナー

時津町立時津中学校
令和５年度学校だより３８号
令和６年２月１３日発行
文責：校長・副校長

県下一周駅伝大会！！

１月２６日から２８日までの３日間、４２区間４０７．３キロのコースで第７０回郡市対抗県下一周駅伝大会が終了しました。

時津中から選手として出場した３年生の山下柊哉さんが３日目の９区（３．１キロ）島原鉄道大正駅前～光会館前を力走しました。結果は１０分１８秒の区間２位でした。惜しくも区間賞１位との差が１秒という好成績でチームの優勝に貢献しました。山下さんは、この１秒差に悔しさを感じていましたが、一生懸命にチームのために走り切ったことは素晴らしいことです。

また、３年生の濵隼翔さんと２年生の洲崎愛奈さんも選手候補として登録されていて、練習に参加し、当日は選手を一生懸命に応援していました。

監督の浦馬場先生は、応援で大きな声を出しすぎたため、しばらく声がかれていました。「練習から本番まで３人はよく頑張ってくれました。」と言っていました。山下さん、濵さん、洲崎さん、浦馬場先生お疲れさまでした。ありがとうございました！！

【国道の声援を受けながら力走する山下さん】

人生は、よくマラソンに例えられるが、私はむしろ、人生は駅伝であると思う。前を走った者から、襷を受け継ぎ、後に走る者につなぐ・・・。途中で走ることをやめるわけにはいかないのが人生。

君原健二（マラソン選手）

第２２回南島原市セミナリヨ現代版画展

美術部が版画展に出品し多くの入賞をいただきましたので紹介します。

【特選】
森凌牙さん・宮原みなみさん・本間敬将さん
【入選】
亀井惟子さん・上戸美泉さん・中村葉月さん
濵里知穂さん・山口和磨さん・渡部花南さん

中学生の部は、応募総数５７８作品で、特選は８１作品、入選は１５４作品選ばれています。特選の作品においては、２月１７日～２５日の展覧会において展示されるそうです。おめでとうございます。

虹を見たいなら　雨を我慢しなくちゃね

幸せを手に入れたければ
それを妨げるものは
我慢しなければなりません
幸せとは「虹」であり
それを妨げるものは
「雨」です
雨には虹にはない魅力があります
乾いた心（大地）を潤してくれます
しかし、雨が降っている限り
虹を見ることはできません
人それぞれ幸せを妨げるものは違います
また、それを我慢するのがとても難しい場合も多いでしょう
それでも本当に幸せを手にしたければ
雨は我慢しなければならないのです

アメリカのカントリーミュージシャンであるドリー・パートンの言葉です。

「人生に幸せが欲しいなら、もしあなたが虹を見たいと思うなら、雨も我慢しなくちゃならない。」

虹（幸せ）を手に入れるには、雨（妨げる）も我慢。でも、雨にも魅力があるので悪いものではない。少々難しいかもしれませんが…様々な捉え方があると思います。

みなさんは、この詩を読んで、何を感じますか？